

公募型プロポーザルによる選定結果について

1 案件名称

大阪市浪速区における新たな地域コミュニティ支援事業【長期継続契約】業務委託
契約期間 令和4年4月1日～令和7年3月31日

2 選定した委託予定事業者

有限会社ケース

3 募集・申請・選定経過の概要

- (1) 募集開始：令和3年12月3日（金曜日）
- (2) 申請受付期間：令和3年12月20日（月曜日）～12月27日（月曜日）
- (3) 提案書受付期間：令和4年1月19日（水曜日）～1月20日（木曜日）
- (4) 審査会議（プレゼンテーション審査）：令和4年2月18日（金曜日）
- (5) 審査対象：3社

4 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果（審査委員）

(1) 選定委員名簿（敬称略・五十音順）

委員氏名	役職等
生田 英輔	大阪市立大学 生活科学部 生活科学研究科 准教授
木村 多恵子	学校法人エール学園 国際事業本部 常務理事
田中 晃代	近畿大学 総合社会学部総合社会学科 教授

(2) 選定基準

審査項目	審査内容	配点
事業の企画内容	・中間支援組織の役割を理解し、地域活動協議会の自律的な地域運営の実現に向けた具体的な提案となっているか（20点） ・事業実施回数等は適正で、成果目標を理解した計画となっているか（20点） ・斬新なアイデアや創意工夫など特筆すべき提案となっているか（20点）	60点
事業の実施体制 （人員配置等）	・提案した事業を確実に遂行できる組織体制と運営基盤となっているか	20点
地域活動支援に対する実績	・本業務と同種・中間支援業務にかかる業務実績はあるか	10点
所要経費、積算見積金額	・効率的で妥当な経費により提案されているか	10点
合 計		100点

(3) 審査結果（選定委員の評価点の合計）及び附帯意見（付帯意見は選定事業者のみ）

<審査結果>

評価点の最も高い「C社」を採用とする。

附帯意見

- 計画的な事業計画は評価できるが、地域の実情に合わせて地域が楽しめる取組にも期待したい。
- 地域交流会は一過性の取組みとせず、地域が主体となって人材育成につながるような仕組みが必要だが、そのためには、実施体制においても、柔軟に対応できるよう人員配置に工夫を求めたい。

A社

審査項目	評価点
事業の企画内容	124
事業の実施体制（人員配置等）	41
地域活動支援実績	28
所要経費、積算見積金額	26
合計	219

B社

審査項目	評価点
事業の企画内容	159
事業の実施体制（人員配置等）	53
地域活動支援実績	29
所要経費、積算見積金額	26
合計	267

C社：有限会社ケース

審査項目	評価点
事業の企画内容	166
事業の実施体制（人員配置等）	54
地域活動支援実績	28
所要経費、積算見積金額	27
合計	275